

ユニット名	島根大学学生EMS委員会
代表者	委員長 荻山健太
達成に資するSDGs目標	12 つくる責任つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう
活動概要	・松江キャンパス周辺でのゴミ拾い活動(2週間に1回) ・環境や社会問題をテーマにしたディベート会(2週間に1回) ・会議(不定期) ・松江キャンパス内での放置自転車・バイクの点検(春と秋に1回ずつ) ・中海宍道湖一斉清掃への参加(6月) ・桂島にて海岸の清掃活動(6月) ・不要服のリユース市(年に1、2回) ・水郷祭後のゴミ拾い活動(8月) ・合宿(8月) ・まつえ環境フェスティバルへの参加(9月) ・大学祭での海ごみアート体験会(10月)
主な連携先 (予定を含む)	総務部人事労働課安全衛生担当 半田雅也
成果物の公表予定、 社会への波及効果	「12 つくる責任つかう責任」については、放置自転車・バイク点検を通じて、それらを正しく使用したり回収したりすることを促して大学内の景観を保っている。また、不要服のリユース市でも、廃棄される衣類の量を減らし、ゴミ問題の緩和に貢献している。 「14 海の豊かさを守ろう」については、中海宍道湖一斉清掃や桂島での清掃活動を通じて、海ごみを減らすことに貢献している。また、回収した海ごみを使用したアート体験会を行うことで、来場者の方々に海ごみについて関心をもっていたことに繋がる。 「15 陸の豊かさを守ろう」については、松江キャンパスや水郷祭の会場周辺にてゴミ拾い活動を行うことで、陸上にあるゴミの量を減らし、景観を保つことに貢献している。また、以上の活動はSNSで公表しており、周知に繋げている。